



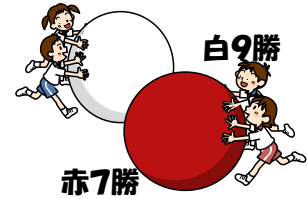
学校だより

平成29年10月31日
横浜市立茅ヶ崎東小学校
校長 山下 浩
都筑区茅ヶ崎東2-11-1
943-0802・0803

笑顔あふれる運動会

学校長 山下 浩

10月24日、時折薄日のさす、やや肌寒い曇り空の下、第16回運動会が行われました。この運動会に向けて「全力つくして 協力し勝っても 負けても 笑顔あふれる東っ子」のスローガンを掲げて、それぞれ学級や学年、運動会プロジェクトチームで準備や練習を重ねてきました。さらに、運動会を盛り上げるべく結成された応援団や



紅白リレーの選手たち、開・閉会式の伴奏を担当した音楽隊の子どもたち、楽しいダンスで全校をのりのりにした子どもたち、どの子も練習を重ねて当日を迎えることができました。

今年は、天候が不安定で雨天延期が続き、平日開催の運動会となりました。午前中、団体の演技・競技を中心に披露しました。学年演技は、2年生をスタートに、6年生で締めくくりました。1年生「たいようさんさん★ドリームライツ」では、入学して半年、運動会初デビューの1年生が、長いスカーフを上手に扱い、曲に合わせてリズムカルに踊ることができ、成長を感じました。2年生「力いっぱいやってみよう！」では、学級カラーのボンボンを上手に振りながら、全体の動きをそろえて明るく華麗に表現できました。3年生「力を合わせて阿波踊り三年とうげ連」では、腰をかがめた姿勢を保ちながら手足を上手に動かして見事にあわおどりを表現しました。演技の中に学年目標が組み込まれ、学年の一体感が出ていました。4年生「団結！！東っ子ソーラン2017」では、お手製の長半纏をまといながら、重心を低くして力強くたくましく漁を表現しました。声もよく出ていました。5年生「I WAS BORN TO 全力！協力！笑顔！」では、相手や仲間と息を合わせ、力を合わせ、力強くダイナミックに表現できました。身体中が砂まみれになっても、真剣に取り組んでいる姿に心打たれました。そして、6年生「東っ子美らエイサー2017」では、パーランクを持って、腰を落として重心を低く構えた姿勢から、堂々とした6年生の風格や頼もしさが伝わってきました。午後は、徒競走中心に披露しました。低学年50m、中学年80m、高学年100mの距離に合わせて一生懸命に走る子どもたちの姿が見られました。会場全体が一体となる楽しさが味わえた全校競技「大玉送り」や全校ダンス「SHAKE×2～笑顔で Let's dance!～」、応援合戦。どの競技・演技も感動を与える素晴らしいものとなり、会場から盛大な拍手を受けました。この運動会が最後になる6年生の随所に渡る働きや支えが運動会を推進していたのは言うまでもありません。まさに、**勝っても負けても笑顔あふれる**運動会になったと思います。

翌日からの落ち着いた学習ぶりに、この運動会に向けての取組や頑張りが、一人ひとりの自己有用感を増し、学校生活を更に豊かにしていることを確信しました。平日開催にもかかわらず、最後まで温かい声援を送ってくださった保護者や地域・来賓の皆様。本当にありがとうございました。